

NST研究会報告

去る1月27日に当院講堂にて、第5回岐阜南NST研究会を開催いたしました。88名(院内64名・院外24名)の参加者があり、栄養とリハビリの重要性を再認識し、今後のNST活動のパワーをいただけた会となりました。

特別講演

『ここまでかわる栄養サポートの環境変化』

医療法人近森会

臨床栄養部部長

栄養サポートセンター長

宮澤 靖先生



【宮澤 靖先生】



私たち、NST専門療法士です!!

栄養科: 丸藻朋子さん



NSTメンバーの一員として共有すべき知識を深める事と、多職種メンバーが参加して、様々な視点から患者さんの栄養管理に関わる事が重要であると感じています。今後は学んだ事を生かし、栄養管理に役立てていきたいと思っています。

検査室: 田邊ひとみさん



専門療法士の試験を受けようと思った理由はチームの中で頼りになる存在になりたいと思ったからです。これからもチームの一員として何が求められているかを考えていきたいです。半年前より低ALB値患者の病棟別の抽出(ALB MAP)の提出を行っていますが、役に立っていますか? ALB MAPが栄養のことを話し合うきっかけになればいいと思っています。

分からないことがありましたら、声をかけて下さい。一緒に考えていきましょう。